今年度のGreen Value Chain促進ネットワークにおける情報発信及びイベントのご紹介

2026年7月22日

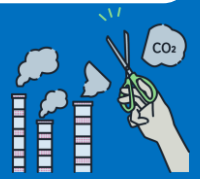
Green Value Chain促進ネットワーク 事務局

環境省 Green Value Chain促進ネットワークについて

Green Value Chain促進ネットワーク（以下、GVCネットワーク）とは、GHG排出量削減を目指し、サプライチェーン全体の脱炭素経営を促進する企業・支援機関のための産官協働ネットワークです。

GVCネットワーク





目標設定会員

133社

自社およびバリューチェーン全体の削減に取組む企業

支援会員

125社

企業の脱炭素経営を支援する金融機関、団体、専門機関等

- ✓ **脱炭素経営に取組む企業・団体・組織間のコミュニケーションの活性化を目的とする**ネットワークです。
- ✓ 企業間連携の促進を図り、多くの企業・組織において、脱炭素経営の具体的な目標設定や実践が広がるよう、関連情報を発信してまいります。

グリーン・バリューチェーンプラットフォーム



グリーン・バリューチェーンプラットフォームは環境省が運営する「脱炭素経営」の情報プラットフォームでありGVCネットワークも掲載されています。

GVCネットワークにおけるイベントや新規コンテンツのご紹介

GVCネットワークでは、イベント開催や新たなコンテンツの公開等の
情報発信・機能追加を通じて、会員の皆様による脱炭素経営の後押しをいたします。

GVCネットワークの主な実施内容

GVCネットワーク会員向けの企画・イベントの開催	**脱炭素経営のヒントが見つかる 会員交流イベントや脱炭素経営フォーラム** • 企業間連携・情報共有の促進を目的に、年2回の交流イベントおよび脱炭素経営フォーラムを開催します。有識者も交えた具体的な取組み事例や、環境省施策の紹介等を通じて、企業の課題解決や今後の方針検討に役立つ機会を提供します。
国際動向資料の提供・翻訳	**国際イニシアティブ情報の整理・発信（SBT・GHGプロトコル）** • SBTやGHGプロトコル等、脱炭素経営に関連する国際イニシアティブの最新動向を調査し、概要資料の作成や海外資料の翻訳を実施しています。海外基準の要点を整理し、サプライチェーン全体での削減取組を後押しします。
脱炭素経営に関する情報発信の強化	**脱炭素経営支援コンテンツの拡充（チャットボット・取組企業インタビュー・GVCニュース等）** • チャットボット等の既存コンテンツでは、適宜更新を実施し、最新情報を提供いたします。また、脱炭素経営に取組む企業へのインタビューやGVCニュースの発信を通じ、企業・組織の皆様が自社の取組検討に活用できる情報発信を強化いたします。

GVCネットワークは、脱炭素経営に取組む企業・団体が、
最新情報を得る、**他社事例を学ぶ**、**企業間でつながる**ためのネットワークです。

今年度のGreen Value Chain促進ネットワークにおける情報発信及びイベントのご紹介

環境省

GVCネットワーク会員向けの企画・イベントの開催

会員交流イベント（年２回開催）

会員交流イベントでは、サプライチェーン全体での排出削減やScope3対応をテーマに、先進企業・団体の事例紹介や、会員同士のグループトークを実施しています。
2026年度 第2回 会員交流イベントは2026年11月～12月に開催予定です。

第1回 会員交流イベント

オンライン形式で有識者や先進取組企業を招き、脱炭素経営に関する最新動向や実践事例を提供。会員企業・組織の取組検討に活用いただける情報発信を行います。

第2回 会員交流イベント

対面形式で先進企業・団体による事例紹介や**会員同士のグループトーク**を実施。企業間連携や情報交換を促進し、各社の課題解決に向けた実践的な学びにつなげます。



▲ 2025年度 第1回会員交流イベントの様子

【ご参考】2025年度 第2回会員交流イベント

2025年度の第２回イベントでは「ともに減らす、Scope3」をテーマに、サプライヤー・顧客との協働による脱炭素化について意見交換を行いました。
今年度も、他社の取組を学び、課題解決や企業間連携のきっかけとしていただけるよう、対面形式での開催を予定しています。

2025年度 第2回 会員交流イベントのポイント

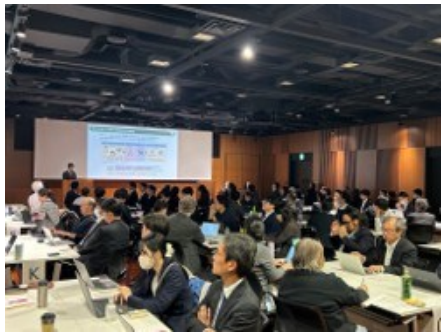
- **Scope3削減に向けた協働を考える**
- **グループトークで会員同士が企業間連携・意見交換**
- **コミュニケーションタイムで交流を促進**

2025年度 主なイベントプログラム

GHGプロトコル改定の最新動向

先進取組企業による事例紹介

会員同士でグループトーク・ディスカッション
「バリューチェーンとの協働、どうしてる？」



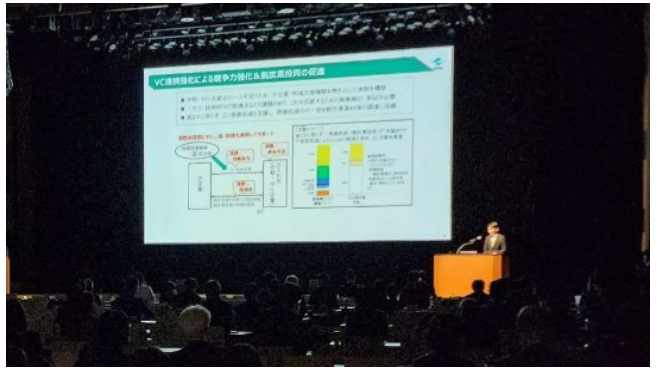
▲ 2025年度 第2回会員交流イベントの様子

脱炭素経営フォーラム

環境省の施策紹介に加え、モデル事業に参加した企業・団体による取組事例や成果報告を通じて、排出量削減に向けた実践のポイントを発信します。

2026年度脱炭素経営フォーラムは2027年3月に開催予定です。

施策を知る



- **環境省による施策の紹介**
- **他省庁による施策の紹介**
  経済産業省・農林水産省・国土交通省
- **基調講演**
  ニッセイアセットマネジメント株式会社
  執行役員　運用本部副本部長
  チーフ・コーポレートガバナンス・オフィサー
  井口 譲二氏

事例に学ぶ



- **各モデル事業の成果・取組概要**
  - バリューチェーン全体での脱炭素化支援事業
  - 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築事業
  - 製品・サービスのライフサイクルを通じた温室効果ガス排出量算定・表示推進事業
- **参加企業・団体による成果報告**
- **排出削減に向けた実践のポイント**

展示に触れる



- **CFP製品等の展示**
- **自社での活用イメージを具体化**

参考：2025年度脱炭素経営フォーラムの様子

今年度のGreen Value Chain促進ネットワークにおける情報発信及びイベントのご紹介

環境省

国際動向資料の提供・翻訳

SBT・GHGプロトコル等国際動向に関する資料の更新

2026年6月にSBTi Corporate Net-Zero Standard Version 1.3.1の詳細・概要資料を更新いたしました。
また、2026年8月よりSBTi Corporate Net-Zero Standard Version2.0に関する概要資料を順次公開予定です。

2026年6月更新



SBTi Corporate Net-Zero Standard Version 1.3.1の詳細・概要資料

目標設定の考え方、認定取得に向けた流れ等を整理し、企業の脱炭素経営やサプライチェーン全体での排出削減に向けた検討にご活用いただけます。

2026年8月より順次公開予定





SBTi Corporate Net-Zero Standard Version 2.0に関する概要資料

SBTiより2026年6月11日に公開された「SBTi Corporate Net-Zero Standard Version 2.0」に関する概要資料を公開予定です。

これらの資料は、SBT認定の取得を検討している企業だけでなく、既に目標を設定している企業が今後の基準改定やサプライチェーン全体での削減方針を検討する際にもご活用いただけます。

活用例 SBT認定取得に向けた社内検討 / Scope3削減方針の整理 / サプライヤーとの対話に向けた前提情報の確認 / 国際基準の改定動向の把握 等

SBT・GHGプロトコル等国際動向に関する資料の更新

2026年1月に公開された、GHGプロトコル「Land Sector and Removals Standard」について、本文およびエグゼクティブサマリの日本語訳を2026年6月に公開いたしました。

GHGプロトコル「Land Sector and Removals Standard」

GHGプロトコル「Land Sector and Removals Standard」は、**土地セクターにおける温室効果ガスの排出量及びCO_2除去量の算定・報告に関する考え方**を示す基準です。

この度、本文およびエグゼクティブサマリの日本語訳を公開し、土地利用や農林業等に関連する排出・除去量の理解促進にご活用いただけるようにいたしました。

主な内容

- 土地管理・土地利用変化に伴う排出量の算定
- 土地由来のCO_2除去量と炭素貯留の取扱い
- 農林業・土地利用に関する排出量報告の考え方
- バイオジェニック製品に関する排出量の整理
- 算定範囲、トレーサビリティ、データ活用の考え方



これらの資料は、土地セクターの排出・除去量算定の理解促進および脱炭素経営やサプライチェーン排出量算定に取組む企業・団体の皆様に、国際的な基準の理解を深めるための参考資料としてご活用いただけます。

今年度のGreen Value Chain促進ネットワークにおける情報発信及びイベントのご紹介

環境省

脱炭素経営に関する情報発信の強化

脱炭素経営の情報収集に使える3つのコンテンツ

2025年度は、脱炭素経営に取組む企業・組織が必要な情報をより容易に確認し、自社の取組検討に活用できるよう、脱炭素経営チャットボット、脱炭素経営レベル診断、SBT認定ダッシュボードを新たに公開しました。

2025年7月公開

脱炭素経営チャットボット



Scope1,2,3、SBT、RE100、TCFD、CFP、SHK制度等について、知りたい内容を簡単に確認できます。初めての方でも簡単にご利用いただけます。

2025年7月公開

脱炭素経営レベル診断



7つの質問に回答することで、自社の脱炭素経営の現在地を確認できます。今後取り組むべき対策や参考資料も確認いただけます。

2025年7月公開

SBT認定ダッシュボード



国別・地域別・セクター別のSBT認定状況を確認できます。自社や同業他社の動向把握にご活用いただけます。

これらのコンテンツは、今後も随時更新し、脱炭素経営に関する最新情報を継続的に発信してまいります。

取組企業インタビュー

取組企業インタビューでは、**中堅・中小企業から大企業まで**、脱炭素経営やサプライヤー連携に取組む企業の事例を紹介します。
取組の背景、**進め方**、**課題への対応等**を発信し、自社の取組を検討する際のご参考となる情報をGVCプラットフォームにて提供します。

掲載箇所

1. GVCプラットフォーム トップ画面
2. 「企業の取組」タブ
3. 「取組企業インタビュー」

Point!

今年度は、GVCネットワーク会員を対象に、インタビュー記事への掲載希望を募集いたしました。



理念を起点に、循環型ものづくりに挑む―
ミズノが描くサステナビリティ経営のかたち

ミズノの取組は、理念に根ざした経営と、現場での地道な実践、そしてパートナーとの協働によって支えられています。
創業以来受け継がれてきた「利益の利より道理の理」という価値観を原点に、取引先やパートナーとの協働を通じて実践を積み重ね、持続可能な未来に向けた確かな歩みを築いています。

左から　池永 浩一郎様（法務室 サステナビリティ推進課 エキスパート）
村上 喜弘様（執行役員）
染原 洋介様（ワークビジネス事業部 アパレル企画ソーシング・生産管理課 課長）
松田 智代様（法務室 サステナビリティ推進課 課長）

ミズノ株式会社は、創業以来受け継いできた価値観を原点に、サステナビリティを経営の中核に据えた取組を進めてきました。
社員一人ひとりへの継続的な教育や、サプライヤーとの対話を通じたエンゲージメントに加え、佐川急便株式会社、帝人フロンティア株式会社との協働による完全循環型リサイクルの実証など、三社協働で取組を展開しています。
今回は、スポーツやものづくりを通じて社会課題の解決に挑み続けるミズノのサステナビリティ経営と、その実践の現場についてお話を伺いました。

地域とともに育む脱炭素の輪―
持続可能な未来を支える観音寺信用金庫の地域密着型の取組

地域社会に密接に寄り添い、日々の暮らしと企業経営を支えてきた観音寺信用金庫。金融機関としての責務を果たす中で長年にわたり築いてきた地域からの確かな信頼を礎に、持続可能な地域の未来をともに創るパートナーとして、その役割を着実に広げています。

右から　北野 丈晴様（常勤理事 総務部長 事務部長）
大平 真弘様（常勤理事 経営支援部 部長）

観音寺信用金庫は、地域の中小企業に伴走するとともに、一般社団法人三観広域カーボンニュートラル協議会の設立を主導するなど、行政や地域団体と一体となって地域全体の脱炭素に向けた取組を推進してきました。
今回は、脱炭素の推進を通じて新たな価値創造に挑む観音寺信用金庫の取組と、その背景にある思いについてお話を伺いました。

GVCニュース

2026年度、GVCプラットフォームにてGVCニュースとしてイベント開催概要や最新情報を新たに情報発信しています。
会員の皆様のご参考となるイベント情報、取組事例、ご案内等を順次公開予定です。

掲載箇所 → GVCニュース → 理解・実践の促進

1. GVCプラットフォーム トップ画面
2. 「GVCネットワーク」タブ
3. 「GVCニュース」

または…

Point!

GVCプラットフォーム トップ画面からもご確認いただけます。







環境省やGVCネットワークに関する最新情報をわかりやすく提供

脱炭素経営の理解を促進するために、会員の皆様のご参考としていただけるイベント情報、取組事例、環境省施策等を順次公開予定です。

今年度のGreen Value Chain促進ネットワークにおける情報発信及びイベントのご紹介

環境省

**Green Value Chain促進ネットワークでは、
今年度も会員の皆様の脱炭素経営を後押しするため、
情報発信・イベントを継続的に実施してまいります。**

環境省 Green Value Chain促進ネットワークへのご入会はこちら

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/network_02.html

脱炭素経営チャットボット / 脱炭素経営レベル診断はこちら

https://chat-gvc.env.go.jp/?id=900000000

SBTの最新動向に関する詳細資料 / SBT認定ダッシュボードはこちら

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/decarbonization_05.html

取組企業インタビューはこちら

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/interview.html

**GHGプロトコル「Land Sector and Removals Standard」
本文およびエグゼクティブサマリの日本語訳はこちら**

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/guide_03.html

GVCニュースはこちら

https://www.env.go.jp/earth/ondanka/supply_chain/gvc/gvc_news.html